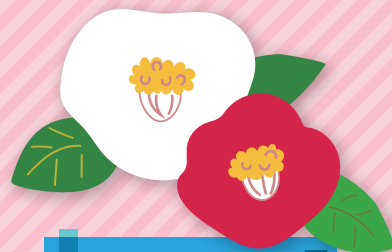


社協 だより たるい

TOPICS

- ボランティアだより「あったかい手」
No.27 (P 4～5)
- 施設会員紹介Vol. 2
(社会福祉法人あゆみの家さん)
(P 6～7)
- フードバンク(ドライブ)キャンペーン
に参加 (P 8)
- 求人募集 (P 10)



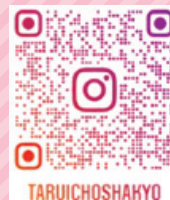
135号



▲岩手小学校6年生 原 岬希さん

令和5年3月1日発行
編集発行
社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会
不破郡垂井町1305番地の2 (垂井町福祉会館)

TEL (0584)23-3335 FAX (0584)22-2714
ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>
E-mail info@tarui-shakyo.jp



～地域の力で福祉のまちづくり～

地域の支え合い・助け合いで ふだんのくらしをしあわせに!

垂井町社会福祉協議会(以下「本会」)では、1月～3月にかけて、町内各自治会に来年度に活動いただける福祉推進員さんの確認と近隣ボランティアさんの登録をお願いしております。

現在、少子高齢化やひとり暮らし高齢者の増加、家庭内や地域のつながりの希薄化など、さまざまな問題や課題が生じています。

これらの解決には、福祉推進員さんや近隣ボランティアさんをはじめとする地域の皆様のご協力により、支え合いや助け合い活動を進めていくことが不可欠です。

日頃の見守り活動による関係機関などへの「つなぎ役」や各地区で展開されているいきいきふれあいサロン、生活支援活動の紹介や運営の担い手として、ぜひご協力下さい。

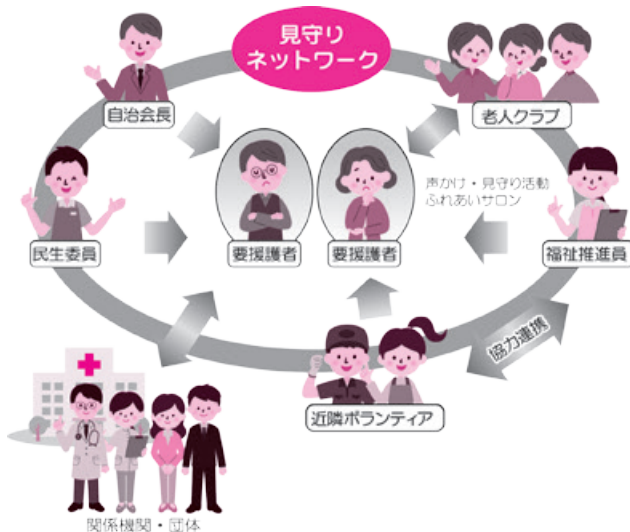
福祉推進員さんとは?

福祉推進員さんは、任期を2年として、自治会ごとに1人(場合により2人)推薦いただいた方です。自治会における地域福祉のキーパーソンとして、自治会長さんや近隣ボランティアさんとともに、地域での支え合い活動推進のため中心にご活動いただく方です。

近隣ボランティアさんとは?

隣近所の方々の見守り活動や助け合い活動を行うボランティアさんとしてご登録いただく方々です。

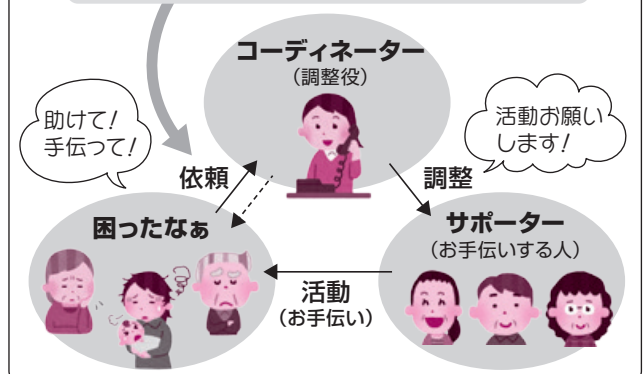
日常のちょっとした見守り・声かけ活動などの無理なくできる活動や福祉推進員さんとの連携により、地域の支え合い活動にご協力いただく方々です。



日頃からの“ちょっと”した
見守りにご協力下さい。

生活支援活動イメージ

福祉推進員さん、近隣ボランティアさんなど地域の人によるつながりも大切



新型コロナウイルス感染症の影響で活動を見合わせたり、縮小している団体があります。

活動状況については、本会までお問い合わせ下さい。

研修会の開催を予定しています

福祉推進員さんと近隣ボランティアさんには、新年度(4月～5月)、研修会を開催させていただき予定です。改めてご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、書面開催となる場合があります。ご了承ください。



じぶんの町をよくするしくみ



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました。

昨年12月31日(土)まで展開していた共同募金運動には、各自治会長さんをはじめ、地域の皆さんにご協力をいただき、各世帯や法人、団体、個人の方から、たくさんの募金をお寄せいただきました。

皆さんのあたたかいご協力、誠にありがとうございました。

赤い羽根共同募金は岐阜県共同募金会を通じて、地域の各種福祉事業に配分されます。

また、歳末たすけあい募金は、高齢者、障がい者、子育てなどの幅広い事業に使わせていただきました。

募金額

赤い羽根共同募金
2,388,858円

歳末たすけあい募金
2,177,588円

共同募金寄付者のご紹介

順不同・敬称略

- (株)大垣共立銀行垂井支店
- 大垣西濃信用金庫垂井支店
- 東海労働金庫垂井出張所
- 西美濃農業協同組合垂井支店
- (株)伊吹LIXIL製作所
- (株)カジケイ鉄工
- クラプラスチックス(株)伊吹工場
- (株)テイ・エス・メカテック
- ナブテスコ(株)岐阜工場
- ナブテスコリンク(株)
- 藤井建設(株)
- ユニチカ(株)垂井事業所
- (資)垂井日之出印刷所
- 特定医療法人博愛会
- (医)清澄会不破ノ関病院
- 垂建会
- 募金箱

皆さまからお寄せいただいた 歳末たすけあい募金は 下記事業に配分しました

- ・いきいきふれあいサロン事業
- ・給食サービス事業代替事業
(感染対策セット等の配布)
- ・子育て支援事業(クリスマス会等)
- ・支援を要する世帯への訪問支援事業
- ・社会福祉施設配分事業

いきいきふれあいサロン



(垂井地区内)



(表佐地区内)



(栗原地区内)

民生委員によるつどい



(東地区)



(宮代地区)

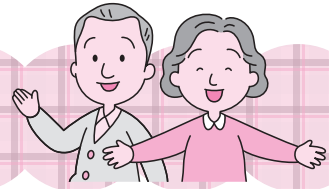
給食サービス事業代替事業



感染症対策セット、カイロを配布しました

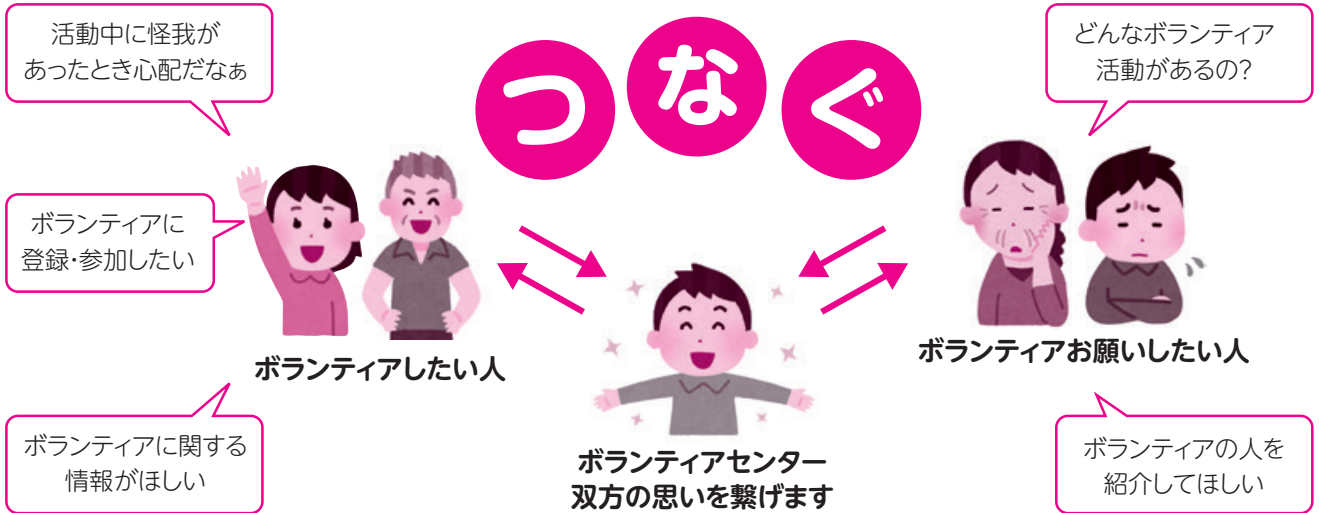
ボランティアだより
No.27

あったかい手



ボランティアセンターのご案内

垂井町社会福祉協議会では「ボランティアセンター」を開設しております。
ボランティアに関する様々なことをサポートいたします。



ボランティア保険をご利用ください

ボランティア活動中の方が一事故に備え、以下のボランティア保険への加入をおすすめしています。

ボランティア活動保険

保険料：基本プラン	350円/人
天災・地震補償プラン	500円/人
特定感染症重点プラン	550円/人

補償期間は加入申込完了の翌日～3月31日までです。
余裕を持って申込手続きをお願いいたします。

町内複数のボランティア団体に加入いただいています。
また自治会長、福祉推進員さん、近隣ボランティアさんは、社協より加入させていただいております。

被災地でのボランティア活動をお考えの方は、天災プランの加入がおすすめです。
災害時のボランティア活動では、ボランティア活動保険の加入が必須となります。未加入の場合、その場で加入申込を行わなければならない為、事前に加入しておくとおスムーズです。

新型コロナウイルス感染症に対応した、特定感染症重点プランが新設されました。
ボランティア活動中にボランティア自身が特定感染症に罹患した場合に補償します。

ボランティア行事用保険

保険料：1日28円～/人
行事内容等によって、プランや金額が異なります。

ゆうちょ銀行の手数料等改定に伴い、令和4年1月17日よりボランティア行事用保険加入手続きの方法を変更いたしました。詳しくは、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

こちらから



ボランティア保険について、詳しくは「ふくしのほけん」ホームページをご覧ください。

○ 令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の各種ボランティア保険の加入受付も始まっております。加入を希望される方は、ボランティアセンターまでお申し込みください。

！ ボランティア連絡会加盟中のグループをご紹介します！



ボランティア連絡会とは

ボランティア活動団体の連携・情報交換により、ボランティア活動の発展や地域の助け合い活動の推進を目的としたボランティア団体の集まりです。

○現在、ボランティア連絡会は下記の4団体より構成されています。



手話サークル・泉の会

週1回、福祉会館にて活動中です。
町内小中学校の福祉学習で、講師として手話について指導されています。



ボランティアグループつばき会

施設を訪問し、ボランティア活動をされています。例年は、ひとり暮らし高齢者のつどいなどに、ご協力いただいています。



垂井町赤十字奉仕団

主に高齢者支援活動や災害救護・防災活動などに取り組まれています。
今後は地域の防災訓練などにも参加される予定です。



虹の会

視覚障がい者のガイドヘルパーなどを行っています。
また、町内小中学校の福祉学習で、講師として点字の打ち方などの指導をされています。

表佐地区防災訓練に参加



12月4日(日)に開催された表佐地区の防災訓練に参加し、ハイゼックス米の炊き出し訓練が行われました。当日は表佐地区の方々と一緒に準備をすることで災害時を想定した訓練となりました。

小学校で福祉学習を開催



11月、12月に町内の小学生の皆さんと点字についての福祉学習の機会を設けました。点字の打ち方を教えてもらいながら、楽しく点字を打つ体験をしていただくことができました。

地域を支える社協の仲間

施設会員さんのご紹介
Vol.2

社会福祉法人 あゆみの家さん

施設会員さんのご紹介について

垂井町社会福祉協議会の施設会員を紹介します。
第2回目は、栗原にある「社会福祉法人あゆみの家」さんです。インタビューを行い、施設のことや職員の方の思い、理念、各種事業について伺いました。

◆ 経営理念

あゆみの家は1971年にポーマン氏により創設されました。その根本には、神から愛され、かけがえのない個性を与えられている一人ひとりが、互いに尊重しあい、共に生き、共に学び、豊かな社会生活を送ることをめざすという思いがありました。ポーマン氏の、一人ひとりの思いに寄り添った支援をとこの気持ち大切に、現在に至るまで様々な事業をおこなってこられました。



▲事務所

◆ 地域との関わり

あゆみの家は、小・中学校のボランティアを受け入れたり、地域の小学校と共同で運動会を開催されるなど、積極的に地域交流を図ってこられました。また、施設内のトランポリンに小学生が遊びに来たり、あゆみの家で開催される祭りに中学生が参加されることもあり、地域交流を大切にされてこられました。近年の新型コロナウイルスの影響により、これまでのように交流ができていないのが残念とのことでした。



▲第二あゆみの家

地域の学校とも
交流があつたんだって♪



あゆみの家さんは
どんな施設なのかな♪



▲デイセンターあゆみの家

◆ 特色

現在は西濃地区の方を中心に、地区外の方も含め、約160名の利用者さんがおられます。利用者さんには重度の障がいをお持ちの方も多くおられますが、どんな方でも受け入れ、一人ひとりを大切にされています。あゆみの家がここまで大きく、多岐にわたって活動されているのは、垂井町そして西濃地区における福祉のニーズが高まり、社会で福祉事業が必要とされてきた中、それに寄り添ってこられたという背景もあったそうです。

◆ あゆみの家の事業

現在、あゆみの家ではこれらの事業を行っております。

≪障害福祉サービス≫

生活介護事業

- デイセンターあゆみの家
- 第二あゆみの家
- ぐっどらんど
- 林町デイセンター

短期入所事業

- 第二あゆみの家

障がい者支援施設

- 第二あゆみの家

共同生活援助事業

- きずな2006

居宅介護事業/行動援護事業 重度訪問介護事業

- おおぞら
- 相談支援事業所ゆう
- 西濃障がい者就業・生活支援センター

≪地域生活支援事業≫

日中一時支援事業

- デイセンターあゆみの家
- 第二あゆみの家

移動支援事業

- おおぞら

((インタビューを終えて))

今回インタビューをさせていただいた、あゆみの家事務局長・小林さんにあゆみの家で働かれている理由を伺いました。

高校生の頃、あゆみの家にボランティアに来ていましたが、それはとても楽しい経験でした。その思いを忘れることなく、大人になりあゆみの家で働くことになりました。

利用者さんへの支援は自分自身の成長にも繋がります。障がいや介護など福祉の仕事は大変なこともありますが、楽しい仕事です。ぜひ皆さんにも興味を持っていただけると嬉しいです。



垂井町福祉事業所 けやきの家



工程を分担して、スムーズに作業ができました!



就労継続支援B型は、イオンモール大垣内のミスタードーナツ様の福箱の商品入れを行いました。入れる内容の違う2種類の福箱で、数も多くありましたが間違えることなくスムーズに箱入れすることができました。職員と一緒に納品に行き、最後まで責任を持って仕事をすることができました。

就労継続支援B型 初めての仕事



▲▲アートマルシエにて



▲岐阜福祉の杜にて

けやきの家自主製品の出店販売

先日、本会のインスタグラムでお知らせしました通り、1月18日(水)・19日(木)に「タスクぎふアートマルシエ」、1月19日(木)・23日(月)に「岐阜福祉の杜 in モレラ岐阜」において、けやきの家の製品を販売させていただきました。

フードバンク(ドライブ) キャンペーンに参加

令和4年10月から令和5年1月まで、岐阜県社会福祉協議会による、ぎふ社会福祉法人地域公益実践推進事業(通称:結プロジェクト)の一環として、フードバンク(ドライブ)キャンペーンが実施されました。

本会では、垂井町内の法人(施設)の皆さんにご協力いただき、キャンペーンに参加しました。ご協力いただいた食品は、一部を町内の食料支援が必要な世帯へ配布し、その他を岐阜県社会福祉協議会内の岐阜県子どもの居場所応援センターへ持参しました。

ご協力いただきました法人(施設)の皆さん、ありがとうございました。



▲子どもの居場所応援センターへ持参



▲岐阜県社会福祉協議会ホームページ

集まった食品：240点
協力法人(施設)：7法人
9施設

垂井町デイサービスセンター 初釜

1月23日(月)、初釜を開催しました。お抹茶を点てた経験のある利用者さんに教わり、和菓子と一緒に召し上がっていただきました。

なかなかうまく
泡が立たないね



▲初釜の様子

在宅介護者のつどいを開催

1月17日(火)、町福社会館において在宅介護者のつどいを開催しました。

今回は、町役場・交通指導員の桐山さんをお迎えし、冬の交通安全についてお話しいただきました。

忘れてしまいがちな、道路標識の意味や道路の歩き方、自転車に乗る際の注意点等について改めて教えていただきました。

また、子どもたちにも大人気のあーちゃんも登場し、18歳と81歳の違いについて楽しくお話しいただきました。

今後定期的に開催する予定です。在宅でご家族などを介護されている皆さん、ぜひお気軽にご参加ください。

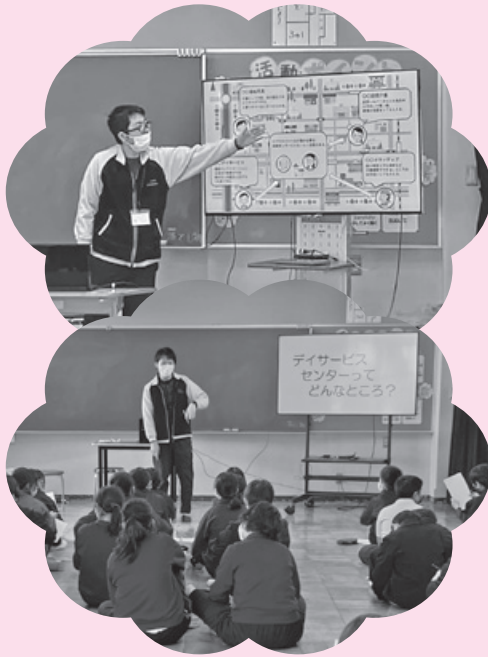


18歳と81歳の違い

道路を暴走するのが18歳
道路を逆走するのが81歳

次回の予定
3月20日(月)
10:00~11:30





1月17日(火)、2月2日(木)の2日間にわたり、垂井小学校6年生の皆さんと福祉学習の機会を設けました。

1月は居宅介護支援事業所のケアマネジャー、2月は垂井町デイサービスセンターの職員が講師となり、高齢者に関わる仕事の内容や、やりがいをお話ししました。また皆さんが実践できるボランティアについてもお話ししました。

福祉学習を通して、「地域のお年寄りや自分のおじいちゃん、おばあちゃんとたくさんお話ししようと思いました。」や「これからもお仕事をがんばって欲しいです。」などの感想をいただきました。

垂井小学校の皆さん、ありがとうございました。

垂井小学校 福祉学習を開催
 ～高齢者に関わる仕事・ボランティアについて～



▲福祉学習の様子

相談無料
 秘密厳守

～岐阜県生活困窮者自立相談支援事業のご案内～

生活支援相談センターをご利用ください

一人で悩まず、まずはご相談ください

お困りではありませんか?

専門のスタッフがあなたの悩みごとや困りごとに寄り添って、どうしたら良いか、一緒に考えていきます。お気軽にご相談ください。

生活



お金

仕事



健康

連絡先 ○岐阜県生活支援・相談センター 西濃支所
 〒503-0838 大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎 5階
 無料電話 0800-200-2532

○垂井町社会福祉協議会
 〒503-2121 垂井町1305-2 垂井町福祉会館内
 ☎0584-23-3335

開設日時:月～金曜日 8:30～17:15
 (ただし、祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除きます)

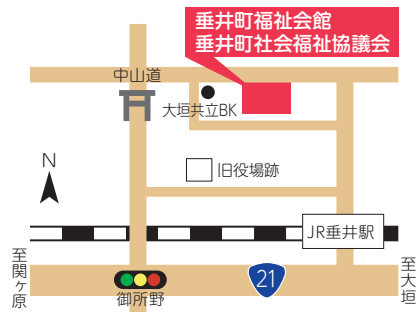
各事業は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となる場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福祉会館 2階相談室 (垂井町1305番地の2)
時 間／各回とも 13:00～16:00
その他／ご相談は無料です。
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

	心配ごと相談		法律相談	結婚相談
3月	1日(水)	15日(水)	16日(木)	25日(土)
4月	調整中：後日ホームページ等でお知らせします。			
5月	調整中：後日ホームページ等でお知らせします。			

◆お問い合わせ・ご予約先
垂井町社会福祉協議会
☎(0584)23-3335



あたたかい善意のご寄付
ありがとうございました
<順不同>

● 匿名様 50,000円

おもちゃ病院たるい診療日

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。

診療日時／ 3月25日(土)
4月、5月 調整中
後日ホームページ等
お知らせします。



場 所／垂井町福祉会館 介護学習室
お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会
☎(0584) 23-3335

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

編集後記

今号の社協だよりでは、あゆみの家のインタビューを掲載させていただきました。同じ福祉の仕事をする人でもそれぞれ違った思いで取り組まれていることを実感しました。

皆さんは自身の仕事や私生活をどのような思いで過ごされていますか。満足して生活されている方もいれば、不満が多い方もいらっしゃると思いますが、1人でも多くの方が幸せに過ごせているといいなと思います。(T)

職員募集

社会福祉協議会では一緒に働いていただける職員を募集しています。

まずはお気軽に本会までお問い合わせください。

募集中の職員と主な業務は次のとおりです。

- ①総合職(正規職員)
法人運営事務、地域福祉事業業務、介護・障害福祉サービス事業業務
- ②看護師(正規職員または臨時職員・パート)
デイサービスセンターでの看護・介護業務
- ③生活相談員(正規職員または臨時職員・パート)
デイサービスセンターでの生活相談業務、介護業務
- ④介護職員(正規職員または臨時職員・パート)
デイサービスセンターでの介護業務
- ⑤介護支援専門員(正規職員または臨時職員・パート)
ケアプラン作成などのケアマネ業務
- ⑥高齢者見守り員(臨時職員)
町内の高齢者宅へ訪問しての安否確認や相談受付

※応募条件や待遇等の詳細については、本会ホームページやハローワーク求人情報をご覧ください。

●ホームページ
<https://www.tarui-shakyo.jp>

●お問い合わせ先
垂井町社会福祉協議会事務局(担当 富田)
電話(0584)23-3335

